

築城せよ！（2009）

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 120分

初公開日 2009/06/20

公開情報 東京テアトル

【キャッチコピー】

西暦2009年——無名の戦国武将、段ボールで城を建てる?!

——風雲急（2009）を告げる 紙の城——

【解説】

過疎に揺れる愛知県の小さな町で、突如甦った戦国武将の下、住民一丸となって段ボールのお城づくりに奮闘する壮大にして奇想天外な一大プロジェクトの運命をスリリングに描く痛快感動エンタテインメント。“ものづくり”を基本コンセプトとする愛知工業大学開学50周年記念事業として同大学が全面サポート、高さ25mもの実寸大段ボール城がみごとに完成した。主演は歌舞伎俳優の片岡愛之助。監督は本作の基となった短編自主映画「築城せよ。」を手掛けた古波津陽。これが長編デビュー作となる。

2009年。過疎の町・猿投（さなげ）は、かつてあった城を復元して観光の目玉にと考える住民と、工場を誘致して復興を図る町長一派が対立していた。そんなある日、遺跡の発掘現場でひょんなことから戦国武将の霊が復活、家臣2人と共に地元の男たちに乗り移ってしまう。冴えない役場職員・石崎に取り憑いた武将・恩大寺は、400年前に城の完成を見ることなく命を落とした無念を晴らすべく、住民たちに向かって“築城”を命じる。そして、素材に段ボールを使用し、彼らがこの世に留まれるわずか3日間で完成させるという無謀な築城計画がスタートする。最初はバラバラだった住民たちも、恩大寺の熱意とひたむきさに打たれ、建築学科の大学生ナツキを中心に次第に一つにまとまっていく。しかし、もともと築城現場に工場建設を目論んでいた町長一派は、段ボール城を撤去すべく着々と準備を進めていた。

【クレジット】

監督 古波津陽

エグゼクティブプロデューサー 後藤泰之

プロデューサー 益田祐美子

脚本 古波津陽
浜頭仁史

撮影 辻健司

美術 磯見俊裕

音楽監督 赤城忠治

主題歌 多和田えみ

『時の空』

照明 モリタケンジ

録音 富田和彦

衣装デザイン SERIKA

助監督 高橋雄弥

出演 片岡愛之助

石崎祐一／恩大寺隼人将

海老瀬はな	井原ナツキ	
江守徹	馬場虎兵衛	
阿藤快	井原勸助／勸鉄斎	
藤田朋子	佐々木律子	
津村鷹志	岩手晴彦	
木津誠之	ゴン／権大夫	
ふせえり	二本松和子	
片岡功	町民・中村	
小野進也	大工・村野	
杉本明朗	酒屋・森田	
安宅忍	春日拓司	
星光子	春日時枝	
団長	愛知工業大学・職員	(安田大サーカス)
佐々木秀実	カラオケスナック秀実ママ	
アメリカザリガニ	コスプレ侍団長	America Zarigani